

竹田市架け橋期のカリキュラム(作成の視点)

①②③④は竹田市で共通しておこなうもの

⑤⑥⑦は各園・小学校で共通理解を図りながら作成するもの

R5.6.23現在

| | |
|-------------------------------|--|
| 期待する子ども像 | <p>竹田市教育ビジョン 主体的に学び未来を創造する子ども ◎重点目標:○情報活用能力 ○協働的な</p> <p>① 市町村の教育ビジョンや現在の子ども姿等から設定した「架け橋期に期待する子ども像」</p> <p>5歳児 考えをもち表現する子 伝え合い認め合う子 探究心をもち粘り強く取り組む子 小学校1年生</p> |
| 遊びや学びのプロセス | <p>遊びや生活を通して総合的に学ぶ</p> <p>③「架け橋期に期待する子ども像」の育成に向けて、遊びのプロセスをどのように深めていくか</p> <p>各教科の内容を系統的に学ぶ</p> <p>③「架け橋期に期待する子ども像」の育成に向けて、学びのプロセスをどのように深めていくか</p> |
| 園で展開される主な活動／小学校の生活科を中心とした単元構成 | <p>五領域<健康・人間関係・環境・言葉・表現></p> <p>体を十分に動かして、いろいろな運動や遊びに進んで取り組む(戸外で、友だちと一緒にするなど)</p> <p>友だちの話を聞き、互いの思いや考えを伝え合いながら、友だちと目的を共有し協働することを楽しむ(考える、伝え合う、工夫する、認め合う、協力する、見通しをもつ、折り合いをつける、ルールの共有など)</p> <p>④ ②のような姿、資質・能力を育むためには、どのような経験や体験が5歳児に必要なか</p> <p>身近な自然や動植物に興味や関心をもち、関わる(世話をする、遊びに取り入れる、仕組みに気づくなど)</p> <p>絵本や物語などに親しみ、言葉やイメージを豊かにする</p> <p>様々な出来事や素材に触れ感じたことや考えたことを表現して楽しむ(歌う、楽器を使う、かく、つくるなど)</p> <p>固定器具や運動遊具に興味を持ち、体を動かして遊ぶ楽しさを味わう</p> <p>【忍者ごっこ】 ☆健康な心と体 ☆自立心</p> <p>自分なりに考えたり、気づいたことを友だちと伝え合ったりしながら、試行錯誤して遊ぶ楽しさを味わう</p> <p>【シャボン玉遊び】 ☆思考力の芽生え ☆言葉による伝え合い</p> <p>秋の自然物を遊びに取り入れ、友だちと考えを出し合い、工夫したり、協力したりしながら遊びを進め、実現していく楽しさを味わう</p> <p>【秋のお店屋さんごっこ】 ☆協同性 ☆言葉による伝え合い ☆自然とのかかわり・生命</p> <p>共通の目的に向かって友だちと協力して遊びをすすめる中で、文字や数字に興味をもち、その必要性に気づき、遊びに取り入れて楽しむ</p> <p>【お正月のあそび】 ・ゆうびんやさんごっこ ・手作りかるた・すくもく</p> <p>⑤ ④を踏まえ、ねらいに基づいた各園で展開される主な活動(幼小交流活動を含む)</p> <p>*【 】は遊び・活動例 *◇遊びの中で期待する「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」(到達目標ではない)</p> <p>【発表会】 ・リズム・オペレッタ ・合奏・チャレンジあそび ☆豊かな感性と表現 ☆協同性 ☆自立心</p> <p>【鬼つくり】 ☆協同性 ☆思考力の芽生え</p> <p>砂・水・泥の感触や違いに気づき、試したり、工夫したりしながら、友だちと一緒に遊びを楽しむ</p> <p>【砂場あそび】 ☆思考力の芽生え ☆協同性</p> <p>【運動会ごっこ】 ☆協同性 ☆道徳性・規範意識の芽生え</p> <p>【発表会】 ☆自然とのかかわり生命尊重 ☆豊かな感性と表現 ☆社会生活とのかかわり</p> <p>※地域の方との交流:地域の方とのふれあいを楽しむ ☆社会生活とのかかわり</p> <p>【幼小交流活動】 交流する中で1年生に親しみをもち、一緒に活動することを楽しむ</p> <p>【よろしくねの会】 ☆協同性 ☆言葉による伝え合い</p> <p>【みんなで七夕飾りを作ろう】 ☆自立心 ☆協同性 ☆言葉による伝え合い</p> <p>【秋祭りをしよう】 ☆自然とのかかわり生命尊重 ☆道徳性規範意識の芽生え ☆言葉による伝え合い</p> <p>【凧を作ってあそぼう】 ☆自立心 ☆社会生活とのかかわり ☆言葉による伝え合い</p> <p>【 】は遊び・活動例 ☆遊びの中で期待する「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」(到達目標ではない)</p> <p>○考える、予想する、試す、工夫するなどする(思・判・表の基礎) ○自分のやりたいことをあきらめずにやり遂げる(学・人) ○新しい考えを生み出す喜びを味わいながら自分の考えをより良いものにする(学・人)</p> <p>各教科等の学びへ</p> <p>スタートカリキュラム</p> <p>生活科</p> <p>【わくわくがいっぱいいきょうから1年生】④ 【わくわくどきどきしょうがっこう】⑥ ◎学校・家庭及び地域の生活に関する内容 (1)学校と生活 (8)生活や出来事の伝え合い ☆健康な心と体 ☆社会生活とのかかわり ☆道徳性の芽生え ☆言葉による伝え合い</p> <p>安心をつくる時間 ・弾力的な時間の運用 ⇒生活科を中心とした学習活動 合科的・関連的学習活動 (例:図の中の太字の教科等) ⇒教科等学習活動</p> <p>【かぞくここに大きくせん】⑩ ◎学校・家庭及び地域の生活に関する内容 (2)家庭と生活 (8)生活や出来事の伝え合い (9)自分の成長 ☆自立心 ☆社会生活とのかかわり ☆健康な心と体</p> <p>【もうすぐ2年生】⑭ ◎自分自身の生活や成長に関する内容 (8)生活や出来事の伝え合い (9)自分の成長 ☆自立心 ☆社会生活とのかかわり ☆言葉による伝え合い</p> <p>生活科</p> <p>⑤各小学校1年生の生活科を中心とした単元構成(1年生と交流する場合は幼小交流活動を含む)</p> <p>*【単元名】◎主たる内容・(数字)内容 *☆幼児期からつながる「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」 *太字の教科名=合科的・関連的指導を行う教科 *「スタートカリキュラム」の位置づけ(実施時期等)</p> <p>【きれいにさいてね わたしのはな】⑩ ◎身近な人々、社会および自然にかかわる活動に関する内容 (7)動植物の飼育・栽培 (8)生活や出来事の伝え合い ☆自然とのかかわり生命尊重 ☆思考力の芽生え ☆豊かな感性と表現</p> <p>【 】は単元名 ○数字は時間数 ◎・()は内容 ☆は幼児教育からつながる「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」</p> <p>【 】は単元名 ○数字は時間数 ◎・()は内容 ☆は幼児教育からつながる「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」</p> |
| 指導上の配慮事項 | <p>⑥ 各園での指導上の配慮事項</p> <p>□活動を展開する ◇子どもの興味 ◇見通しをもつ ◇見守る、一種の援助</p> <p>□環境の構成 ◇保育者の援助等 *日頃の実践をもとに考える</p> <p>⑥ 各小学校での指導上の配慮事項</p> <p>□環境づくり ◇教師の指導等 *日頃の実践をもとに考える</p> |
| 家庭や地域との連携 | <p>⑦ 家庭や地域との連携</p> <p>○幼児教育と小学校教育のつながりや「架け橋期カリキュラム」について、どのように理解を図るか ○園・小学校で共通して行うこと 等 ○市全体で行う「体づくりプログラム」(たけたん体操)の普及【竹田市共通】</p> |